



ヘリコプター離発着の可能性がある広場
(大規模救出・救助活動拠点)
災害時には、ヘリコプターの離発着場所として使用される可能性のある広場です。



かまどベンチ
普段はベンチですが、災害時には座部分を外して、「かまど」として炊き出しなどに用いることができます。



災害用トイレ（常設）
地下に便槽を持ち、災害時に給水や排水などのインフラが寸断された場合でも利用できるトイレです。



防災パーゴラ
災害時にテントをかけて、救護スペース等として使用します。



災害救援自動販売機
災害時、一定の条件が揃った時に飲料を無償提供する機能が備わった自動販売機です。



非常用発電機
サービスセンターが震災対応をするために必要な電源を確保する設備です。



防災用照明灯（ソーラー照明灯）



給水活動スペース（応急給水槽）
水道が被害を受けた場合に、応急給水活動を行うための施設です。



防火水槽
地中に埋められた水槽で、消防隊や消防団、地域の防災市民組織などが、消防水利として活用します。



緊急車両出入口



AED



避難誘導灯



スピーカー



防災行政無線



広域避難場所表示灯

災害用トイレ（常設）		かまどベンチ	防災パーゴラ	災害救援自動販売機	AED
箇所	穴数	基	基	箇所数	台数
9	47	8	4	3	2



東京都公園協会ホームページ「防災公園を知ろう」URL: <https://www.tokyo-park.or.jp/special/bousai/>

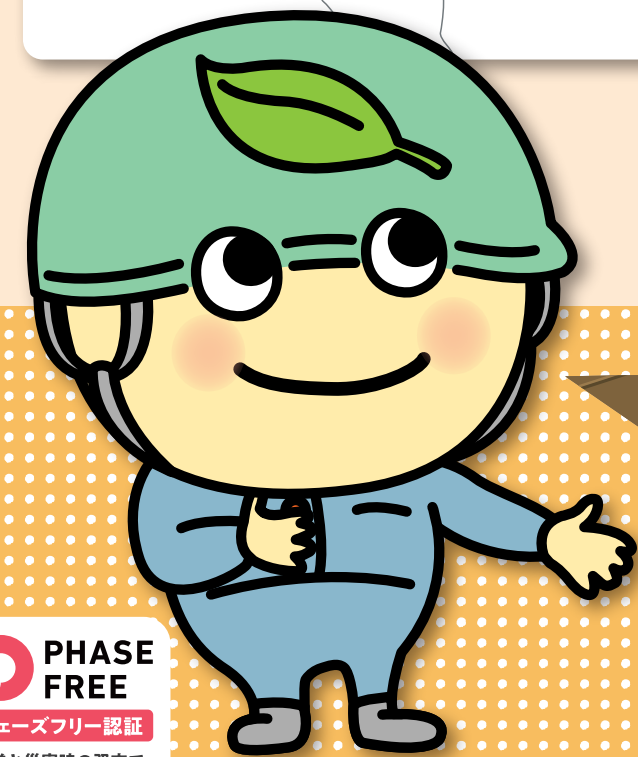
代々木公園の防災施設マップ



わたしたちの防災力 発行日：令和7年3月 代々木公園サービスセンター 〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町2-1 ☎ 03-3469-6081
発行：公益財団法人 東京都公園協会 〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-44-1 東京都健康プラザハイジア9・10F ☎ 03-3232-3171

あたしたちの防災力

代々木公園



都立公園の多くは、発災時には避難場所や、救出・救助部隊のヘリコプターが離発着する広域防災拠点としての役割を果たします。中でも、区部・多摩地域において大きな被害が想定される地域に近接し、自衛隊をはじめとする救出・救助部隊のヘリポートやベースキャンプなどの活動スペースの確保が可能な都立公園が「大規模救出・救助活動拠点候補地」に指定されています。これらの公園は、発災時に自衛隊、消防、警察等の広域支援・救助部隊が、被災者の救出及び救助活動を行う拠点として活用できるよう整備されています。（公財）東京都公園協会は、東京都や地元区市等と連携し、これら防災上重要な役割をもつ公園の機能を十分発揮できるよう日頃から防災対応力の向上に取り組んでいます。



代々木公園の防災上の取り組み

災害時や緊急時に備え、防災対応力の強化と普及啓発に取り組み、安全・安心な公園づくりを進めています。

大規模救出・救助活動拠点の確保

災害時の緊急ヘリポートの確保は代々木公園の大きな役割の 1 つです。
ヘリコプター活動拠点には、陸上競技場が候補地として指定されており、関係機関と連携を進めるとともに訓練を行っています。



ヘリコプター離発着訓練



緊急車両誘導訓練

避難場所としての取り組み・地域との連携関係の構築

発災時の延焼火災などから身を守る避難場所としての機能を発揮するため、公園近隣の住民の皆さまや地元消防署等との訓練を実施し地域との連携強化を図っています。



地域住民と連携した防災訓練



近隣企業と連携した帰宅困難者訓練
(防災イベント)



トピックス

2011年3月11日の時の代々木公園

東日本大震災の発生直後、代々木公園には園内利用者のほか園外からの避難者も含めて、約 1,000 人が中央広場を中心に集まりました。大地震発生時の公園の避難場所としての役割の重要性を改めて認識しました。



防災意識の普及

イベントや防災訓練において、防災関連プログラムを実施し、来園者の方の防災意識の普及啓発を図っています。
楽しみながら、防災を学んでいただけるよう、様々な工夫をしています。



初期消火訓練を
ゲーム形式で行い、
防災意識の普及啓発



防災マップを作成、配布



防災ライフフェスタ



かまどベンチ使用体験



震災に備えた職員の対応力向上の取り組み

代々木公園では、発災に備え、防災無線使用訓練や AED 訓練のほか、様々な時間帯（早朝、日中、夜間）を想定した職員の震災対応訓練を実施しています。



ライフライン復旧訓練



発災時に備えた
週 1 回の防災無線
通信訓練



夜間の訓練



災害対策備品

防災保管庫にとりまとめサービスセンターに備え付けています。

防災士などの有資格者の配置

災害時の安全確保に向けて、防災士の計画的な配置をはじめとして、職員の救命救急講習や AED 取り扱い講習の推進を図っています。



職員による防災設備紹介
防災士のほか、応急手当普及員、上級救命技能認定者も在籍



ぼく、ともすけ。
ぼくの名前は、
共助からきているんだよ

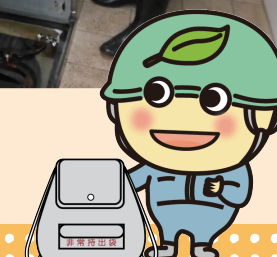


防災施設の定期点検

いざという時に、公園にある様々な防災施設（設備）の機能を十分に発揮できるよう、定期的な園内の防災施設（設備）点検を実施しています。



常設型災害用トイレ点検



防災関連パンフレットの配布

園内の防災関連施設の紹介や情報発信を目的として、公園ごとの「わたしたちの防災力」を配布しています。また、防災意識啓発の一環として、「防災公園ハンドブック」を作成しています。

